

養命の里 会報

No.3

養命の里「NPO法人3年目に」

2002年2月にNPO法人化した「信州養命の里プロジェクト」は、法人化3年目を迎えました。

養命の里は、信州伊那谷の段丘に点在する遊休地、荒廃地の復興と再利用を進めながら、経歴も年代も超えて、新世紀を生きる人々の「生きがい」「健康」「仲間」づくりを提供しています。



養命の里は、 信州伊那谷の豊かな自然の中で、ゆったりとくつろいだり保養する、機会と場所を提供しながら、都市農村交流などの地域間交流と、地域活性化を目指しています。

会員になりませんか

イベントの案内をいたします

どんなイベントがあるか、活動報告をご覧下さい。

販売物を会員割引します

養命の里が販売するリンゴなどを、割引した会員価格でお求めになれます。

会費は

個人会員は、入会金6,000円、年会費6,000円です。
賛助会員は、入会金30,000円、年会費6,000円です。

活動報告

中川村さわやかウォーク参加

(2003年4月24、25日)

全国のウォーカーが春の中川村を歩く「アルプス展望さわやかウォーク」で、養命の里事務所を、湯茶接待の中継地として提供しました。ウォーカーは美しい新緑の里山や田園風景を眺めながら、地元住民との交流を楽しみました。



黒姫和漢薬研究所視察

(2003年5月21日)

養命の里では、独自ブランドによる信州のめぐみ茶「販売のため、北信州にある黒姫和漢薬研究所を視察しました。



この会社は昭和22年創業で、薬草茶を研究・製造・販売する専門の会社です。四季豊かな日本の

風土の中で民間伝承の山野草活用の知恵に、中国大陸の漢方を加味したものが今日の和漢薬となっているそうです。

医薬品対応もできて衛生安全面が高い最新製造ラインが稼働していました。



「夏のイベント」どんちゃん祭り見学

(2003年8月2日)

恒例の中川村の夏祭り、どんちゃん祭りを見学しました。

この祭りは、中川村の夏を彩る村祭りです。楽市に子ども御輿や舞台イベント、夜を彩る提灯御輿など、明るく楽しいふれあい祭り。

祭りの最後を飾る花火は天に映え、伊那谷に響きわたりました。



ぶどう狩り(2003年9月21日)

中川村、西原のぶどう団地で秋のぶどう狩りイベントを行いました。



たわわに実った各種のぶどうを、おなか一杯に満喫しました。

リンゴの樹オーナー収穫祭

(2003年11月16日)

りんごの樹オーナーは、ふじりんごの樹をオーナーの方に所有して頂き、地元の管理により、収穫量を保障するものです。



名古屋で餅つき大会・農産物販売

(2003年12月14日)

養命の里は、名古屋港区ニッポンボ名南自治会主催の餅つき大会で、今年も農産物を販売しました。

特に、養命の里農園の大根は、好評で、すぐに売り切れました。

農園部会の活動

養命の里「農園部会」は、養命酒製造(株)の委託により、昨年に引き続き、漢方薬の一種である益母草(やくもそう)を栽培したほか、食品メーカーの委託による「プチヴェール」を栽培しました。

プチヴェールは、ケールと芽キャベツの交配による新野菜で、食物繊維やカロチン、カルシウムが多く含まれ、カゴメから「緑王プチヴェール青汁」が商品化されています。



今後も相変わらずご支援下さい。

長野県上伊那郡中川村片桐2316の2
信州 養命の里 プロジェクト事務局
Tel 0265-88-2452 Fax 0265-88-2452
e-mail sys100@ceres.ocn.ne.jp
URL http://www.4.ocn.ne.jp/~youmei/
「養命」は、養命酒製造株式会社の著名商標で、「養命の里」の使用については、同社の承諾を受けております。

